

此旨各支部に於て巡回演説を以て氣勢大いに昂り殺氣愈斯く漲るに至れり  
聞く。

其夜国粹會會員森下章五郎氏は直ちに弟議團本部と杉原支部長を訪ひ  
人は勞資両者の爭突を知り正義正道の道を踏む者も味方する者も一  
致して敵て弟議團  
に害意あるものも非らずと述べ弟議團に於ては諒を遂ぐ此旨各支部に傳  
達せしめ國粹會會員は對し極暴の行爲なるに注意を與へ以て事なきを得たり。

國粹會米島を工場に依頼する云々は更に工場の預り知る處も非らざるなり  
昨夜三庄弟議團幹部五、六名官憲に對し暴行を爲す之が爲め檢束せられたる由なり  
本日の入場者前日と異ならず。

十三日

六月四日開門就業を發束しより況ふ十日入場者殆んど増加せず。

弟議團に於ては去る十日出勤職工防止の煩は堪へず各支部を巡回と曰く吾々は  
罷りて團結し之を團結せり然らざる今に至りて之を無視し吾等の監視なくば裏切ら

者も如きは誠を頼り甲斐なき事なり故に今後は監視せし出勤せんと思ふ  
者は出勤せよ然れども其時於ては命を捨て最後の手段を訴ふるのみと斯の如き風  
説事となり入場者更に無く然るも弟議團に於ては之を以て團結の鞏固を確り  
得たりとなり持火戦の備りなき爲め弟議團員の半数宛文部に出動し半数は隨意自  
己の家事に従事する事と協議し本日より之を実行せり故に三人五人と舟に乗込ふ魚  
を釣る者等も四十三隻の多き及べり。

第十四次代表との會見

此日午前十時十分より弟議團代表と最後の會見をなせり。

會社側

主事兼事務部長 竹内十一郎氏 造機部長 西政忠治氏  
庶務課長 山崎正男氏

弟議團代表側

榎原貞平氏 大西武市氏 石田末作氏 若水増一氏  
圓福寺茂太郎氏 香川倉助氏 井上義雄氏

神原氏 先日米弟議一同の協議の結果之れ(要求各)を御願ひする事となり茲